



第 21 回 三河湾周遊レース

【主 催】 JSAF 外洋東海

【協 力】 幡豆フリート・富貴クラブ

【開催日】 2013/04/07

【開催地】 三河湾

帆 走 指 示 書

1.1 適用規則と規定

1.1.1 セーリング競技規則 2013-2016(RRS)

1.1.2 IRC Rule 2013 PartA,B 及び C、TRS

1.1.3 JSAF 外洋特別規定 2013-2014(JSAF-OSR)

1.1.4 帆走指示書の変更・追加はそれが発効する当日の出艇申告受付の開始時刻までに公式掲示板に掲示して通告する。ただしレース日程の変更はそれが発効する前日の 17:00 までに公式掲示板に通告する。公式掲示板はレース本部前に設置された公式掲示板により行う。

1.1.5 レース公示と帆走指示書に矛盾が生じた場合は、帆走指示書を優先する。

1.2 責任の所在

1.2.1 RRS.4 に基づき、全ての艇、参加者は自分自身の責任でレースに参加する。主催団体はレース前後、期間中に生じた物理的損害または身体障害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

1.2.2 レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇にのみある。

1.2.3 誓約書に艇長がサインをすることは艇における全ての参加者が誓約書に同意したことである。

1.2.4 RRS1.2 救命具と個人用浮揚用具 にあるように全ての参加者は救命具、個人用浮揚用具を使用できるような状態でレースに臨まなければならない。

1.3 陸上で発する信号

陸上で発する信号は ハーバー側に設置されたポールに掲揚される。回答旗が陸上で掲揚された場合、レース信号 回答旗説明文中の「1分」を「90 分以降」と置き換える。

1.4 レース日程

4月1日 (月)	エントリー締め切り(書類提出期限)
4月4日 (木)	レイトエントリー締め切り
4月7日 (日) 06:45~07:15	出艇申告: 日産マリーナ東海
4月7日 (日) 07:00~	艇長会議: 日産マリーナ東海
4月7日 (日) 08:55	スタート予告信号
4月7日 (日) 17:00	タイムリミット



1.5 レース海域・コース

1.5.1 スタートエリアは日産マリーナ東海から橋田鼻灯台南 1 マイルにかけてとする。

1.5.2 コースは下記の通りとし、当日の天候により 4 月 1 日(日) 07:00 までにレース本部の公式掲示板に掲示する。添付図 1.参考

コース 1. スタート→ポイント 1.(時計)→野島(時計)→フィニッシュ

コース 2. スタート→佐久島(反時計)→ポイント 2.(反時計)→フィニッシュ

コース 3. スタート→野島 (時計) →フィニッシュ

コース 4. スタート→佐久島(時計)→フィニッシュ

*いずれのコースも篠島と松島の間は航行禁止とする。

1.5.3 ウェザーマークを設定する場合がある、その場合本部船に赤旗または緑旗を掲揚する。

緑旗：ウェザーマークを左舷に見て回航

赤旗：ウェザーマークを右舷に見て回航

1.6 レース旗

1.6.1 レース参加艇は、海上確認からフィニッシュするまでの間 または 棄権するまでの間、レース旗をバックステーに掲揚すること。レース旗の下端が デッキから 1.5m 以上に取り付けること。(レース旗は JSAF 事務局で購入できる)

1.6.2 2 本のバックステーを持つ艇は 右舷側のバックステーに 同様に掲揚すること。

1.7 マーク

1.7.1 マークは黄色円筒形 (高さ 1.6m 直径 1.5m) のマークを使用する。

1.7.2 スタートマーク、ウェザーマークとフィニッシュマークについても 黄色円筒形のマークを使用する。

1.8 スタート

1.8.1 レースは、以下の追加事項と RRS26 を用いてスタートされる。

1.8.2 クラス旗は JSAF クラブ旗を使用する。

1.8.3 スタート・ラインは、スターボードの端にある本部船上にオレンジ旗を掲揚しているマストと、ポートの端のスター・マークの間とする。

1.8.4 スタート信号から 4 分経過後にスタートする艇は「DNS」と記録される。この項は 付則 A4 を変更している。

1.8.5 レース委員会は 個別リコールの場合には 国際VHFチャンネル 74 を使用して、そのセール番号を放送することがある。発信順や発信時間の遅れに関しては救済要求の根拠にはならない。これは RRS62.1(a)を変更している。

1.9 フィニッシュ

フィニッシュ・ラインは、スターボードの端にあるオレンジ旗を掲揚した本部艇のマストと ポートの端となるマークの間とする。フィニッシュラインは矢作川口沖灯浮標付近に設置する。



1.10 タイム・リミット

タイムリミットは4月7日17:00とし、フィニッシュしなかった艇は、「DNF」と記録される。この項は、RRS35とA4、A5を変更している。

1.11 ペナルティー

1.11.1 軽微な規則違反に関しては、プロテスト委員会の判断により罰則を適用しないことがある。

1.11.2 本文1.13.6に違反したと判断された艇は審問無しに「DSQ」と記録される。この項はRRS35とA4、A5を変更している。

1.12 抗議と救済の要求

1.12.1 抗議しようとする艇はRRS61.1に加えて、フィニッシュ後直ちにレース運営艇に抗議しようとする相手の艇名とその旨を通知しなければならない。またフィニッシュできなかった場合にはできるだけ早い時期に運営艇または大会本部に抗議しようとする相手の艇名とその旨を通知しなければならない。

1.12.2 ディスタンスレースの抗議締め切り時間は抗議艇がフィニッシュした後、90分とする。

1.12.3 当事者であるか、または証人として名前があげられている審問に関わっている競技者に通告するために、抗議締め切り時間後30分以内に審問場所と審問開始予定時間を掲示する。

1.12.4 本文中の指示1.6、1.14、1.15、1.17、1.18、1.19並びにレース公示の違反は艇による抗議の対象とはならない。この項はRRS60.1(a)を変更している。これらに関するペナルティーはプロテスト委員会が決めた場合には、失格より軽減することができる。

1.13 修正時間・順位・得点

各艇の所要時間にTCC(TRS)を乗じた修正時間により順位を決定する。

1.14 安全規程

1.14.1 出艇申告

1.14.1.1 出艇申告は、所定の申告書に必要事項を記入の上、艇長が署名し、日程で記載されている受付時間にレース本部に提出すること。

1.14.1.2 出艇申告書を提出しスタートしない艇またはリタイアした艇は、その旨をレース本部に直ちに報告しなければならない。また上記報告は当該艇の責任者が行わねばならず、第三者に伝言を託してはならない。

1.14.2 帰着申告

今回のレースでは帰着申告は行わない。

1.14.3 ライフジャケットの着用

レース参加者はレース中ライフジャケットを使用できる状態で着用しなければならない。



1.14.4 インスペクション（装備と計測のチェック）

1.14.4.1 インスペクションの際には 艇の責任者が立ち会うこと

1.14.4.2 レース委員会は レース期間中 参加各艇に対して任意にインスペクションを行うことができる。インスペクションは 各レースの予告信号前、各艇のフィニッシュ後 海上および陸上において 随時 インスペクションを行うものとする。

1.14.5 いずれのコースも蒲郡・豊橋航路及び篠島と松島のための航行を禁止する。また航行する本船に対しては十分注意し、航行を妨げないようにすること。

1.15 乗員の登録、乗員の交代と装備の交換

1.15.1 複数の艇に対しての乗員登録は認められない。

1.15.2 乗員登録された乗員の間で その交代は認められる。

1.16 運営艇

運営艇の標識は、次のとおりとする。

本部艇： J S A F エンサイン

本部艇以外の運営艇： 白地に赤線横二本の旗

1.17 支援艇

1.17.1 支援艇の使用については、レース委員会に事前に申請して同委員会の許可を取得し、かつ、その指示に従うこと。

1.17.2 支援要員は、最初にスタートするクラスの準備信号の時刻から、全ての艇がフィニッシュするか、またはレース委員会が延期、ゼネラルリコールもしくは中止の信号を発するまで、艇がレースをしているエリアの外側にいなければならない。また 支援艇は支援するレース艇がインスペクションを受けている間は接舷、支援活動は禁止する。

1.17.3 この規則に反した場合には その支援艇に関連するすべての艇にペナルティーが科せられることがある。

1.18 参加艇の制限

レース中 通信の制限は行いません。いかなる通信形態・情報内容も RRS41 の外部の援助には該当しないこととする。

1.19 JSAF 環境キャンペーン

海にゴミなどを投棄してはならない。

1.20 表彰

参加艇に応じて上位を表彰します。

表彰式の日程・場所は後日ホームページにて案内します。

1.21 レース本部

日産マリーナ東海 南館 090-6585-5835



添付図 1.

